

	教科	選 定 理 由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語	掲載文章の難易度が本校生徒の実態に即し、全体として教科・科目の目標に適合している。授業を進めるうえで、有益な教材配置や設問設定、資料の工夫が見られる。
	地理歴史	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確である。
	公民	程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確である。
	数学	取り扱っている問題の難易度が適切である。程度が本校生徒の実態に即しており、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確である。
	理科	本文が正確で、親しみやすい図表を効果的に盛り込むなど随所に工夫がみられる。また、程度が本校生徒の実情に合っており、教科・科目の目標に沿った内容となっている。
	保健体育	内容が教科・科目の目標に適合しており、且つ程度が本校生徒の実態に即し適当である。
	芸術	内容が本校の生徒のレベルに合っており、見やすく、わかりやすい。
	外国語	た作りになっており、学習指導しやすい。教科・科目の目標に合致しているだけでなく、本校生徒が大学入試に向かっていくのに必要なスキルを習得できるため、選定した。
	家庭	程度が生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、図表が多く教科の目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。
	情報	内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確であり、図や表が明確である。
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業	
	工業	
	商業	
	水産	
	家庭	程度が生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、図表が多く教科の目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。
	看護	
	情報	
	福祉	